

## 平成25年11月14日開催経工会幹事会議事録

1. 日時 平成25年11月14日(木) 18:30から

1. 場所 こぶし会会議室

1. 出席幹事 高木、宮元、今越、村田、村井、池野

1. 議題

- ① こぶし会全国一斉ボウリング大会金沢大会報告について
- ② 第9回経工会ゴルフコンペ実施報告について
- ③ 経工会幹事研修会について
- ④ 平成26年度事業計画及び予算編成について
- ⑤ 冬の異業種交流会開催について
- ⑥ 連絡幹事会実施について
- ⑦ 経工会入会記念パーティ実施について
- ⑧ 情報セキュリティについて

1. 議事の経過及び結果

定刻に至り、高木会長が開会を宣し、議事録の作成者に池野副会長を指名し議事に入った。

1 こぶし会全国一斉ボウリング大会金沢大会報告について

宮元相談役から「11月9日(土)にマンボウ金沢にてこぶし会全国一斉ボウリング大会が開催された。経工会からの参加は、家族含めて16名であった。成績は、今越監事がトータル325点で四位、川上一家は全員が飛び賞ならびに前後賞を獲得し、経工会会員の活躍が目立った大会であった。」との報告があった。

2 第9回経工会ゴルフコンペ実施報告について

高木会長から「11月10日(日)千里浜カントリーにて第9回経工会ゴルフコンペを実施した。当日は、朝から豪雨と強風という荒天の中、14名が参加したが、グリーン上に水が溜まり続行不可能となりハーフで終了した。成績は、村田新也氏(昭和50年卒)が優勝した。」との報告があった。

③経工会幹事研修会について

宮元相談役から、「11月30日～12月1日に和倉で開催する忘年会と幹事研修会の現時点での出席者は、高木、宮元、今越、福田、村井(豊)、村田、道、巻田、村井(繁)、池野の10名である。12名まで参加可能である。30日の忘年会会費は、一律2,000円としたい。」との報告があった。

高木会長より、「幹事研修会には、一年間の事業に協力してもらった幹事に声をかけたい。特にこぶし祭でお手伝いいただいた幹事や今後協力してもらえそうな若手幹事にも声をかけたい。東さんの都合が悪くなれば、川上さんへ声をかけてもらいたい。締め切りは20日までとして部屋割りを作成し、それ以降に参加者がいないようなら余った部屋はキャンセルしたい。なお、スケジュールは、一日目は忘年会、二日目は朝食後に研修会を行い、平成26年度事業計画と予算編成を審議決定したい。」との提案があり了承された。

④平成26年度事業計画及び予算編成について

高木会長より、「平成26年度の事業計画と助成申請案について、審議してもらいたい。」との提案があった。これに対して、池野副会長より平成26年度予算申請案と事業計画案が提示され、予算申請案には卒業生への記念品代として120,000円を計上、事業計画には9月に経工会独自事業であるゴルフコンペを追加した。

今回の和倉での幹事研修会二日目の朝食後の研修会にて、事業計画および予算編成案について再審議の上、決定することとなった。

⑤冬の異業種交流会開催について

高木会長より、「冬の異業種交流会は、1月19日（日）10:30より金沢スカイホテルにて開催したい。講演は、勝山先生の『情報セキュリティについて』を予定している。開催の告知は、1月1日発行の会報こぶしにも掲載される予定である。幹事各位には周囲の会員へお声掛けをお願いしたい。参加者の確認は、1月の常任幹事会にて確認したい。」との提案があり了承された。

⑥連絡幹事会実施について

高木会長より「次回の連絡幹事会の日程を決定したい。例年一月下旬に実施していたが、学生は卒業研究で多忙なため、一月に実施することは難しいのではないか。」との提案に対して、教員、学生に都合を諮ることになり中野先生へ打診することとなった。

⑦経工会入会記念パーティ実施について

高木会長より「今期の卒業予定者は、24人程度と予想され、会場案として従来からお世話になっているスカイホテルあるいは21号館学食の案がでていた。パーティ開催会場を審議してもらいたい。」との提案があり、今越監事より「学食は安くあがるが、会場設営の手配や時間に制約もあり使いづらい点がある。スカイホテルの場合、会場と人数のバランスも考慮したいが、広い会場を分割してもらい、予算範囲内でできるのなら利便性の点でもスカイホテルを利用してはどうか。」との提案があった。については、スカイホテルとの調整は宮元相談役へ一任することとし、年内中に再度ホテル側との会場の調整結果を報告してもらうこととして一致した。

⑧情報セキュリティについて

今越監事より「経工会の備品の管理と会員のメールアドレスなどの個人情報を含む情報の管理について、今後の管理体制を見直してはどうか。」との提案があり、備品は各自で保管している分を再度確認しておくことになった。また、情報管理について、高木会長から「卒業生に声掛けするには教員の協力が必要不可欠であるが、今後教員の世代交代も進み、長く専門課程に在籍された教員も徐々に専門課程から離れていくことが予想される。従来のメールマガジンで効率よく情報を配信するためにも、同意してもらえる学生には卒業前にメールアドレスを収集させてもらうことも考えていきたい。」との提案があった。これに対して、平成25年度以降の今後の卒業生に対して、メールアドレスや電話番号はメールマガジンや行事の案内以外には使用しない旨の同意書のたたき台を作成することとなった。同意書のたたき台は1月開催予定の連絡幹事会までに審議決定し、次回の連絡幹事会へ提示することとなった。

以上をもって20:30に会は終了し、次回の幹事会は12月1日(日)和倉にて研修会と同時間帯として、これをもって12月の幹事会に振り替えることを確認し、散会した。